




# I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

## (1) 業界の概要 (iii) 車工会会員生産例

		
小型車	エンジン コンプレッサー	産業車両
売上高比率 25%	売上高比率 36%	売上高比率 39%
CO2 車工会で積算	CO2 車工会で積算	CO2 日本産業車両協会 で積算(本年より)

# I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

## (1) 業界の概要(iv) 車工会カバー率推定

車体工業会		推定生産比率		車工会会員以外 推定生産高 (百億円)
生産分野	生産高 (百億円)	車工会 (%)	会員以外 (%)	
小型・バス	436.1	(車工会会員以外では自工会会員が生産しておりCO2排出量は積算済み)		
トラック・バン	19.6	70	30	8.4
特装・特種 トレーラ	34.3	85	15	6.1
合計	490(A)			14.5(B)

推定車工会カバー率 $[A / (A + B)] = 97\%$

(推定売上高換算CO2排出量)

# I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

## (1) 業界の概要 (iv-2) 困難なカバー率の把握

### ① 登録数把握困難……何れもバンで登録

トラック架装



キャブオーバタイプ



ボンネットタイプ

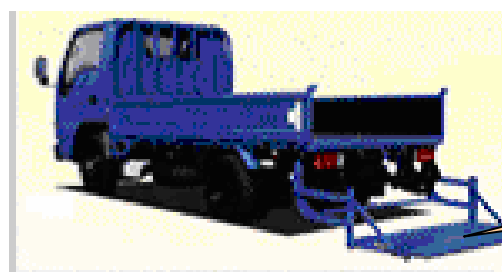


### ② 架装部分の把握が困難……生産範囲・業者数等不明

(修理業者等での作業と境界不明、また一部を除き車体の生産は認可・届け等不要)



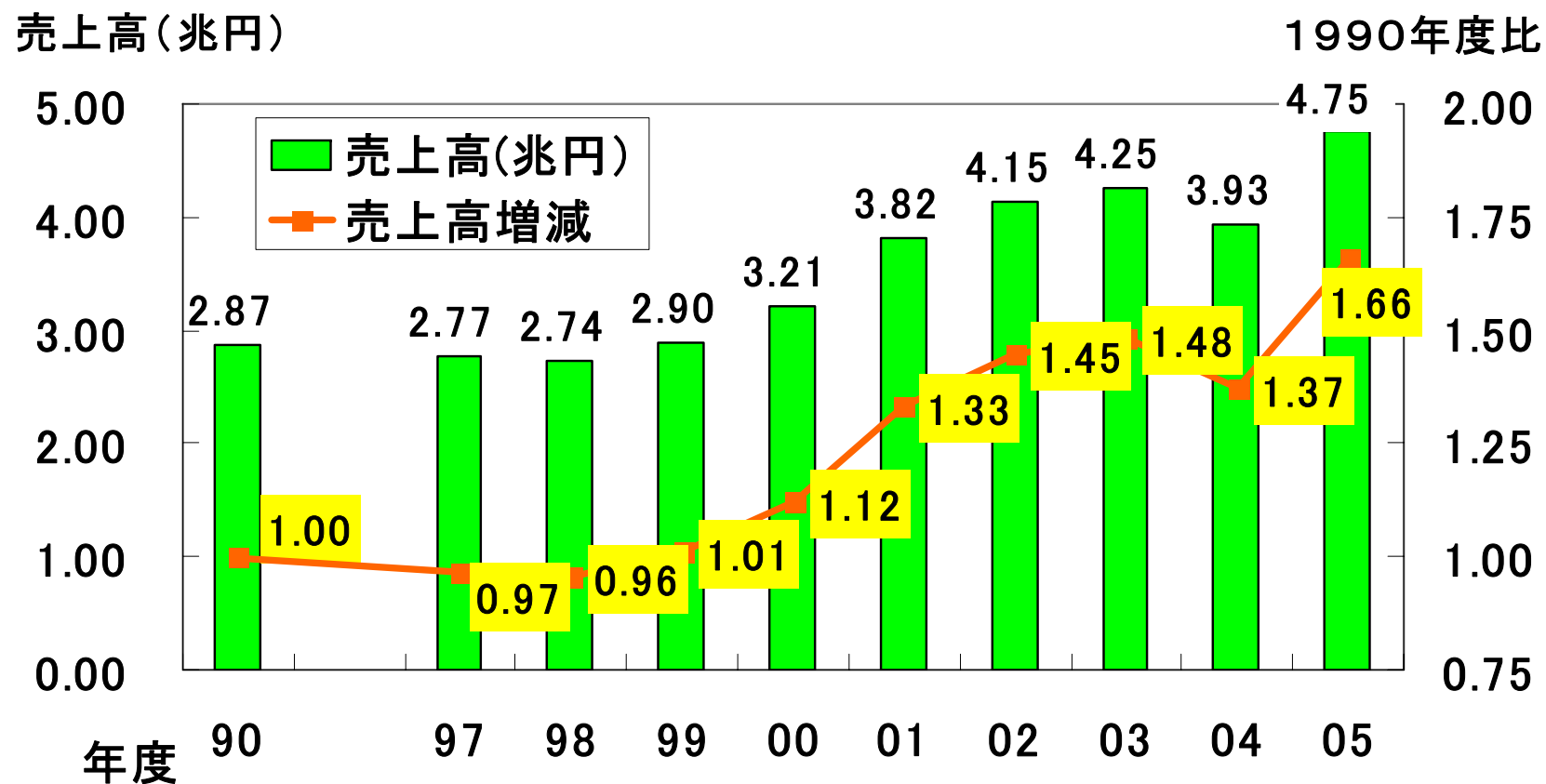
改造範囲  
明確な定  
義無し



装置購入取付  
のみも多い

# I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

## (1) 業界の概要(v)自主行動計画参加会員売上高推移



## I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

### (2) 業界の自主行動計画における目標

#### 目標

- ・2010年度に、CO<sub>2</sub>排出量を  
1990年度比10%削減する。

90.4万t-CO<sub>2</sub> ⇒ 81.3万t-CO<sub>2</sub>

## I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

### (3) 目標を達成するために実施した対策と省エネ効果例

生産性の向上	企業統合 工場の統廃合 設備能力向上 等
設備改善	燃料転換 塗装設備の改善 各種モータのインバータ化 等
省エネ設備の導入	コージェネの導入 小型高効率ボイラの採用・再配置 等

# I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

## (3) 目標を達成するために実施した対策と省エネ効果例(i)

### 塗装ブース・オーブンの改善

ブース空調用送風



CO2削減事例 (t-CO2/年)

ブース

廃熱回収	11,000
空調温度低温化(冬季)	510
給排気量削減	50

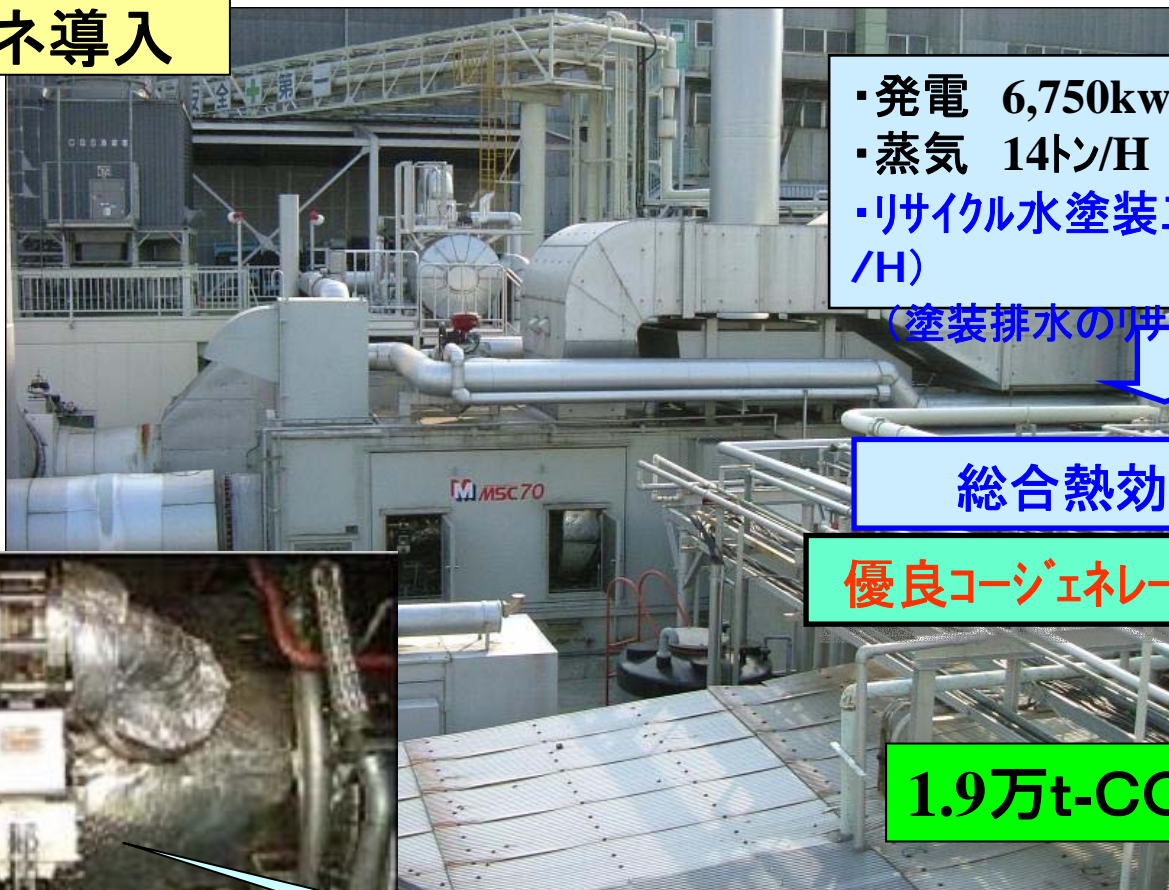
オーブン

焼付け燃料ガス化	310
----------	-----

# I. 自動車車体製造業の温暖化対策に関する取り組みの概要

## (3) 目標を達成するために実施した対策と省エネ効果例(ii)

### コージェネ導入



- ・発電 6,750kw
- ・蒸気 14トン/H
- ・リサイクル水塗装工場へ(20トン/H)

(塗装排水のリサイクル; NEDO支援)

総合熱効率=78.5%

優良コージェネレーションシステム表彰

1.9万t-CO2/年削減



ガスタービン